

小規模多機能型居宅介護 えがお
サービス評価 令和6年度

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年2月28日8時40分～9時00分

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	14	1		16

前回の改善計画

各担当が担当職員として、モニタリングや情報をミーティングや申し送りで発信する。生産性向上委員会を立ち上げ業務内容の効率化を検証していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

申し送りを確認する時間を作り、自分自身で確認するようにできている。申し送りを確認する職員としない職員に差がある。生産性向上委員会については業務見直しが難しかったと思うが、大掃除や小さな業務改善はできたと思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	11	2	0	16
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	13	0	0	16
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6	10	0	1	16
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	11	2	0	16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

訪問時などは、声かけ、表情等観察し気にかけている。特に新規利用者は記録申し送り等共有できていると思う。初めの関わりとして、調査等担当と行き理解を深める事ができている。サービス開始前に課題分析をしてホワイトボードを活用し留意点をまとめたりできている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

家族や、介護者の不安に対して受け止めきれなかった。情報の更新が多く全員を覚えきれないところがある大きな更新については職員へ発信ができるが、小さな事は口頭になってしまう時がある。生産性向上委員会の意味として業務改善をし利用者への還元と大きな目標共通理解として周知できなかった。家族との関りができていない。日常の業務に追われてしまい、時間をかけての関りができていなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

初めての利用者は特に不安が大きいので、きちんと寄り添い話を聞きコミュニケーションを取る事。情報を必ずケースへ記入し確認をする。家族参加型のイベントと懇談会を実施する。生産性向上委員会より業務の洗い出しをしてAI導入の検証行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年2月28日 8時40分～9時00分

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	(利用者の残存機能を生活に活かす事ができるよう、生活リハビリを実施します) 各担当が興味関心チェックリストを活用して聞き取りし生活リハビリの実施、関わり深めるようにする。 利用者についての知り得た情報はきちんと記録に残す意識を持つ事。
前回の改善計画に対する取組み結果	トルトを実施する事ができ、利用者も喜んでおられた。興味関心チェックリストを活用してなかった。ちょっとリハやトルトをする職員としない職員と別れている。自分には関係ないと思っている職員もいると思う。

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	13	3	0	16

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	10	6	0	16
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	10	4	0	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	9	7	0	16
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	9	5	1	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
定期的にカンファレンスが行われ目標の再確認はできていると思う。残存機能維持向上を常に意識をしながらできたと思う。積極的に生活リハビリを実施できていると思う。担当が、今はまっている事を理解し、それを挑戦できるように、職員と共通認識できている。他の職員から発信されたことは、協力できるようにしている。タオル干しやコップ洗いの生活リハビリは実施できるようにした。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ミーティングに全員が参加できない時に、情報を知ろうとしていなかった。個別への関りが業務に追われてできていない。やりたいことがあって、担当職員に伝えるが動いてもらえない事があり困る事がある。職員が声をかけず自分でやってしまう時がある。利用者様の～したいを導き出せるように技術を伝えきれていなかった。各利用者の目標が一覧で見れないと忘れてしまう。自分の担当以外だと忘れてしまう。トルトは同じ方向をむけていない。チーム力の伝達にダラダラ感がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ミーティングで決まった事は、担当より全員が把握できるように朝礼時に申し送りを実施する。担当は居宅サービス計画書や、小規模プランを確認し長期、短期目標を把握し発信をしていく。生活の質を高める事を目指して。AIによる口腔、歩行分析システム継続運用し評価と個別対応を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年2月28日 8時40分～9時00分

3. 日常生活の支援

メンバー 職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3	9	3	1	16

前回の改善計画	事業者ミーティングで勇気を持って発言する事。職員はその発言について否定せず受け止める事。利用者についての知り得た情報はきちんと記録に残す意識を持ち、ミーティング等で発信していく。生産性向上委員会を立ち上げ業務内容の効率化を検証していく。その際作成したマニュアルも確認していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングで自分の意見は出せている。家の都合でミーティングに参加していない。ミーティングで決まった事を発信せず、書面で終わっている為確認している職員としない職員との差がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		4	10	2	16
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	3	13			16
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2	5	9		16
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	3	13			16
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	3	12	1		16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者についての情報はケースに残している。利用者様のADLが変わればミーティングで発信できている。朝礼時やカンファレンスで実施し記録もできている。基礎的な介護はできている。情報を記録に残す意識を持つようにしてきた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
以前の暮らしの把握はできていなかった。担当以外は以前の暮らしは把握していない。情報にファイルを確認していなかった。記録の重大差を発信できていない。以前の暮らしについて情報収集するのが難しい利用者様もおられる。基礎的な介助はできているが、急変時迷う事がある。目に見える事が解釈しやすく見えない部分のとらえ方に不安ある。職員によって情報共有や認識が不十分で把握しようとせず、技術の差がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事業者ミーティングで勇気を持って発言する事。職員はその発言について否定せず受け止める事。ミーティングに参加できない時も必ず議題を確認する。利用者様とコミュニケーションを増やし、気持ちや体調の変化等や情報をケースに記入しミーティングで発信する。ミーティングの担当は、何日か朝ミーティングの際に報告を実施する事。以前の暮らし方については、担当が情報提供連絡票に記載あるので発信をする。(生活歴を理解することで、その人の価値観や信念を尊重したコミュニケーションが可能になる為)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年2月28日8時40分～9時00分

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2	5	8	1	16

前回の改善計画	
感染状況を確認しながら、地域行事を収集し、利用者と一緒に地域行事や高齢者サロンの地域活動に参加します。)	
各担当が担当者の地域活動を収集し参加の計画、実施をする。高齢者サロンに出掛ける。新規利用者は、民生委員にあいさつへ行く。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
民生委員への挨拶は介護支援専門員に任せていた。利用者と一緒に地域行事に参加する事ができている。総合マネジメント加算もあるので、意識して活動収集できた。サロン活動については上司に任せきりだった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		9	5	2	16
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	9	5	1	16
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	9	4	1	16
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		5	8	3	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	利用者様と家族の関係が維持できるように連絡する際は、良い報告や利用中に様子を必ず伝える事になっている。高齢者サロンに行き地域との関わりを持った。家族や介護者と積極的にコミュニケーションをとり自宅での過ごし方や様子を把握する事ができた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	民生委員や地域資源については、介護支援専門員や管理者任せになっていた。これまでの生活史について深みを持っていなかった。総合マネジメント加算の話により、先に個別ケアとは何かを説明できるように勉強不足だった。地域行事について二の次になってしまっていた。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	総合マネジメント加算の勉強会を実施する。利用者と一緒に地域行事や地域活動に参加する。利用者とその家族、地域住民と一緒に参加できるイベント・企画実施する。民生委員と連携シートを活用し事業所と連携していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年2月28日 8時40分～9時00分

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3	9	4	0	16

前回の改善計画
月のミーティングや朝礼時に利用者の少しの変化について話し合いをし、ケースに残すように全職員で共有する。
事業者ミーティングで勇気を持って発言する事。職員はその発言について否定せず受け止める事。

前回の改善計画に対する取組み結果
ミーティングや朝礼時に話し合いができていると思う。勇気を持って発言する事が苦痛。ミーティングはいつも同じ参加者なのでモチベーションに欠けていた。共有したいが個人意見が強い時は流されてしまう。発言を振れないのは、回りをみていない為、遠慮している職員に発言の動機づけができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		6	10		16
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	2	10	4		16
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	3	9	4		16
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	2	10	4		16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者の体調や気候等により柔軟な対応ができている。申し送りやホワイトボード使い利用者に情報共有できていると思う。業務内で立ち話でも少しに変化を話すことができた。変化や気づきをケースに残し共有できている。変化等あれば、担当職員へ報告している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
泊りの利用者が多い印象で何かあった時には柔軟性に欠ける時があると思う。特養化していると感じる。ロング宿泊者が多く泊り希望の時に泊られなかった。本人の状態に合わせて支援できていない時がある。個別性でなく作業的になってしまっている。現場の事を言いづらい。職員の顔色を見てしまう。他の利用者さまもおられるのでその方のニーズに応えるのは難しいがチームでやってみようなど、助け合える関係性ができていないのではないと感じる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
日々の関りや本人の変化をきちんケースの残す事。地域資源について何があるのか、情報収集や勉強会を実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年3月1日 8時40分～9時00分

6. 連携・協働

メンバー 職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2	6	7	1	16

前回の改善計画	サービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議には可能な限り参加する。家族を交えた地域とのイベントを開催する。地域行事を収集し、利用者と一緒に地域行事や、高齢者サロンの地域活動に参加します。
前回の改善計画に対する取組み結果	家族を交えた地域とのイベント開催や地域行事に参加できた。情報収集できていない時もあった。地域ケア会議に参加できたが、一部のみの参加になってしまった。以前に比べて担当職員がイベント開催について情報収集しようと行動している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		5	8	3	16
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		2	5	9	16
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		7	6	3	16
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		5	6	5	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
更新時の担当者会議には、他サービス機関や家族、時には民生員または担当も一緒に行くように努めた。納涼祭を実施したため地域の子ども等が事業所にくる事ができた。地域ケア会議に初めて事例検討を出し参加する事ができた。見まもり隊に参加できた。地域で開催される研修の講師として参加する事ができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
もっと地域の活動やイベントをリサーチし手伝いから参加するべきだった。地域ケア会議は一部のみになりその後発信不足で職員全体に発信できていなかった。介護支援専門員に意見を言ってしまうところではいってしまう事がある。地域行事に参加する利用者は大体決まっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
家族参加型のイベント懇談会を開催する。今後も講師依頼がある時は派遣する。利用者と一緒に地域行事や、高齢者サロンの地域活動に参加し地域との連携強化に努める。地域住民と一緒に参加できるイベント企画し実施する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年3月1日 8時40分～9時00分

7. 運営

メンバー 職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	4	10	2		16

前回の改善計画	運営推進会議の報告書を確認する。 上司との10N1ミーティングを開催し、上司と部会の信頼関係を構築し成長を促していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進会議の報告書を確認している。上司とは10N1ミーティングだけでなく信頼関係の構築はできている。色々な意見を上司に言わせていただいている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？	3	7	6		16
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	10	2	2	16
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		11	3	2	16
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？		4	10	2	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 事業所のあり方については、職員間で話題になるのでそれらを意見としてもっと言えるようにしたい。家族からの苦情については、真摯に受け止め皆で共有し、次回からの反省点としている。自分の意見をきちんと言えている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 積極的に地域と協働していなかった。上司に任せきりになっていた。職員の顔色を伺ってしまい意見を言えない。利用者様からの意見を聞いてもケースに残すだけになってしまっている。現場にいるとその場の支援で精一杯になってしまう。広報やアピール不足と考える。えがおの強みを改めて周知し実現する継続的な力不足。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 10N1ミーティングで得た情報を活用し、職員全体で具体的な目標設定し、職員のチーム力を強化する。自己評価を実施し、必要に応じて特定の課題や改善点に対する評価を行う。アサーティブコミュニケーションについて勉強会をする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年3月1日 8時40分～9時00分

8. 質を向上するための取組み

メンバー 職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	8	6	1	16

前回の改善計画	個別研修計画を確認し、Eランニングを受講する。 小規模ほほえみと3ヵ月1回部会を開催しお互いに資質向上するようにする。また、開催の見直しや色々な職員が携わる事ができるように計画する。
前回の改善計画に対する取組み結果	Eランニングは受講できた。小規模部会はコロナ感染拡大で予定していた日にちが延期になった。その後開催予定が決まらず1回の開催になってしまった。Eランニング研修で時間が増えたように感じる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	4	6	3	3	16
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	4	6	3	16
③	地域連絡会に参加していますか		2	4	10	16
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		11	5		16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 研修には参加できていると思う。Eラングも含め勉強になると思う。事故後の対策はできていた。Eランニングは受講に差がある。受講について見直しが必要に思う。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 自分の学びを職場のどう伝えるかと悩む。地域連絡会の参加は上司に任せていた。リスクマネジメントは個人主観が多く感じた。ヒヤリハットの抽出が甘く職員によってムラがあり統一できない。研修後の伝達研修があまり開かれていない。職場外の研修に参加できなかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 個別Eランニングを受講する。小規模ほほえみと勉強会を実施し、職員も参加する。外部研修を受講した際には伝達研修を実施すること。個別ケアに必要な専門的なアプローチの知識と技術を習得する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年3月1日 8時40分～9時00分

9. 人権・プライバシー

メンバー 職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2	14			16

前回の改善計画
高齢者虐待委員会を設置し言葉使いを振り返る。グレーゾーンの不適切ケア（スピーチロック、フィジカルロック、ドラックロック）についても学ぶ。

前回の改善計画に対する取組み結果
スピーチロックをしてしまう時がある。高齢者虐待委員会を設置し勉強会を実施する事ができた。フィジカルロックはしていないし、薬については主治医に相談したりその時に看護師に相談したりしてできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	10	6			16
②	虐待は行われていない	11	5			16
③	プライバシーが守られている	3	12	1		16
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	5	2	8	16
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	15			16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
虐待はしていない。一緒に歩いたり見守りを行いながら利用者様を拘束しないような行動を行っている。成年後見制度は対象者がいない。個人情報については、持ちださないようにしている。きちんと片付けをおこなっている。プライバシーについてもシュレッターにかけている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
なれなれしい言葉遣いの職員を見かけるが、注意ができない。利用者様には敬語を使うのは当たり前だと思っている。ホールから浴室が丸見えの時がある。カーテンやドアを閉める配慮は常に心かける必要がある。業務優先となり配慮に欠ける時がある。上司の言葉遣いが気になる事があり、そこに注意されても説得力がない。作業重視になっている。職員間で言い合いできずこちらは気を使っている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
利用者の尊厳を守り、安全な生活環境を提供するために高齢者虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会を開催し定期的な研修を実施する。